

# 善照寺 寺だより

第05号 平成23年07月発行



## 慈愛 ～復興へのメッセージ～

東日本大震災は、われわれに未曾有の被害をもたらしました。さらには原子力発電所の事故により、いまだに避難を余儀なく強いられている方々が、大勢いる状況が続いています。私もいてもたってもいられず、何度か被災地へ足を運びました。先行きの見えない不安の中におられる方の心痛は計り知れません。どうか皆さん、決して忘れることなく、心をひとつにして、祈りましょう。一日も早く、一人でも多くの方が、この苦難を乗り越えて、心穏やかな日々が訪れますように。 合掌

## お盆の棚参りのご案内

お盆も近づいて参りました。

今年のお盆参りの日程をご案内申し上げます。

12日は地区にかかわらず、新盆(平成22年7月1日～平成23年の今日現在までの精霊)のお宅をお参りいたします。朝のうちにお墓参りをすませて、ご準備いただきたいと思えます。

天候や交通事情により、お参りの時間どおりにいかない場合がありますがご容赦ください。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

8月12日(金) 新盆

8月13日(土) 宮川、大湊・椎谷、新潟

8月14日(日) 荒浜、刈羽、土丸、割町、十日市、上高・大沼、下高・正明寺

8月15日(月) 橋場、柏崎、寺尾・入和田、滝谷、西山・長岡、松波

## お盆って…

「盆」とは梵語(インドの古い言葉)の「ウランバナ」という言葉を音写した、「盂蘭盆」の略語で、「さかさにつるされる」という意味です。わが国では奈良時代より、少し以前からお盆の行事が行われ、江戸時代からは特に盛大に行われるようになりました。僧侶は檀家の家々を廻ってお経をあげ、これを棚経といいます。年に一度、祖先の霊や死者の霊を我が家に迎えて供養する行事は、人間味あふれる、うるわしい仏教行事です。



## 施餓鬼会(盆内) 8月1日

お盆の行事と前後して寺院では施餓鬼会の法要が行われます。

施餓鬼会の起こりは、阿難尊者が修行しているとき焰口餓鬼が現れて、「どうぞ供養して下さい、そうすれば、自分のような餓鬼も、すべての亡き霊も救われるから」といわれ、釈尊の教えによって行った供養の行事に始まるといわれています。五如来の救いの力と僧侶の読経の功德によって、すべての精霊の滅罪追福を祈る行事です。現在ではお盆の精霊迎えが各家庭の行事であるのに対して、施餓鬼会は全檀徒が参加する寺の合同供養の行事となっています。

8月1日には家族皆さんで、お参りください。



## 越後青少年研修会開設のご案内

このたび、越後支所の「第32回真言宗豊山派越後宗務支所青少年研修会」を開設いたします。「やさしさをみんなに」をテーマにして、熟練した指導員が指導、助言にあたります。素晴らしい夏休みの体験が得られるかと思えます。是非、ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

**日時** 平成23年8月19(金)～20日(土)  
1泊2日

**会場** 柏崎市曾地  
報恩寺道場



**参加費** 1人2,500円

**参加資格** 小学校3年生～中学3年生

**持ち物等** 運動のできる服装、筆記用具、洗面用具、  
着替え、常備薬、タオル、パジャマ

**申込締切** 8月6日(土)迄  
お問合せ、お申し込みは善照寺へ。

### プログラム1日目

受付  
↓  
開会式  
↓  
ごはんの作法  
↓  
お昼ごはん  
↓  
記念写真  
↓  
レクリエーション  
↓  
お経の練習・念珠作り  
↓  
自由時間・おせがき  
↓  
夕方のおつとめ  
↓  
晩ごはん  
↓  
キャンプファイヤー  
↓  
温泉  
↓  
おやすみなさい

### プログラム2日目

お掃除と体操  
↓  
おつとめぜん  
↓  
朝ご飯  
↓  
おたのしみの時間!  
↓  
発心式の練習  
↓  
お昼ご飯  
↓  
発心式  
↓  
2日間の感想文  
↓  
閉所式・お別れ会  
↓  
さようなら



## お砂踏みのご案内

「お砂踏み」は、本四国霊場の各札所寺院の「お砂」を踏んでいただくことによって、実際に遍路したと同じご利益が得られる行事です。このたび、越後霊場会では、お四国八十八ヶ所の「お砂踏み」を実施することになりました。弘法大師とご縁を結ぶ良い機会ですので、お誘い合わせの上、お参拝いただきたく、ご案内申し上げます。

**日時** 平成23年10月30日(日)  
①午前10:00 ②午前11:00  
③午後1:00 ④午後2:00  
1日4回実施しますので、ご希望の回にご参加下さい。

**会場** 柏崎市米山町2260  
第五番札所 蓮光院

**参加費** お一人様 1,000円

**申込締切** 9月30日(金)迄(お早めをお願いします)  
お問合せ、お申し込みは善照寺へ。

### 善照寺ホームページ



<http://zenshouji.or.jp/>  
是非ご覧ください



電話: 0257-45-3140

E-mail: mandarasan@zenshouji.or.jp

編集 副住職 吉田 眞澄